

エンジン オイルの交換

知識 オイル交換後の廃油は、法令、条例などで定められた方法により処理する。

1. [エンジン アンダ カバー](#)を取外す。
2. ドレン ボルト (A) を緩め、エンジン オイルを抜く。

▲ 注意

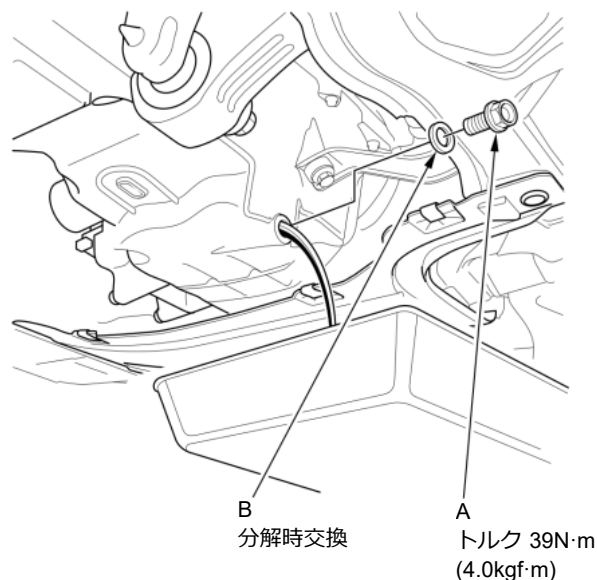
エンジンが熱いうちにドレン ボルトを緩めると、油温が高くやけどしやすいので注意すること。

3. 新品のワッシャ (B) を使用して、ドレン ボルトを締付ける。

アドバイス

ドレン ボルトを締過ぎないこと。

4. [エンジン アンダ カバー](#)を取付ける。



5. 気温に応じたエンジン オイルを粘度表に基づき次回のオイル交換までを考慮して注入する。

粘度表



知識 ウルトラGreenは最も省燃費性に優れたオイルです。

推奨交換時期	15,000kmまたは1年ごとのどちらか早い方
推奨オイル	Honda純正オイル ウルトラGreen (Honda省燃費油) ウルトラLEO SM (API SM/GF-4級 SAE 0W-20) または上記オイル粘度のAPI SM級以上か、オイル缶にAPI CERTIFICATIONマークの入ったエンジン オイル

- 次の条件 (シビア コンディション) ではオイルの劣化が早まるので、7,500km または6ヵ月ごとのどちらか早い方で交換する。

- 未舗装路での頻繁な走行
- 外気温が氷点下の続くところでの使用
- 短距離走行の繰返し
- アイドリングや低速走行での頻繁な使用



API CERTIFICATIONマーク

